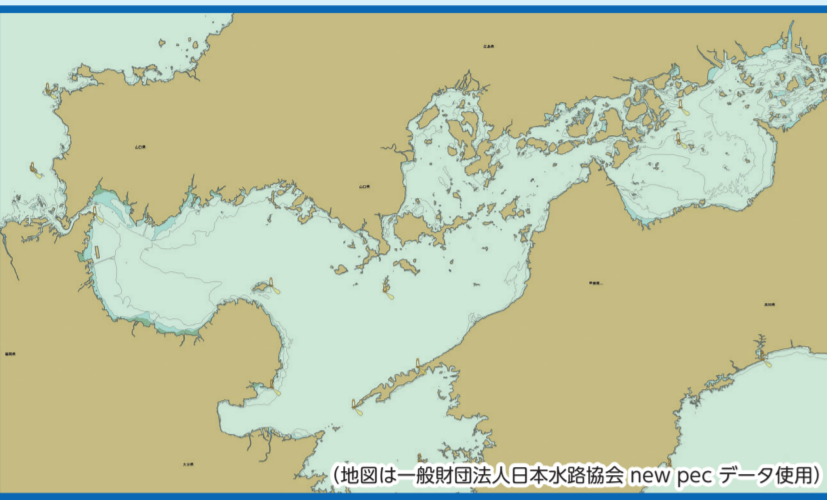


瀬戸内海西方海域 商船航行情報図



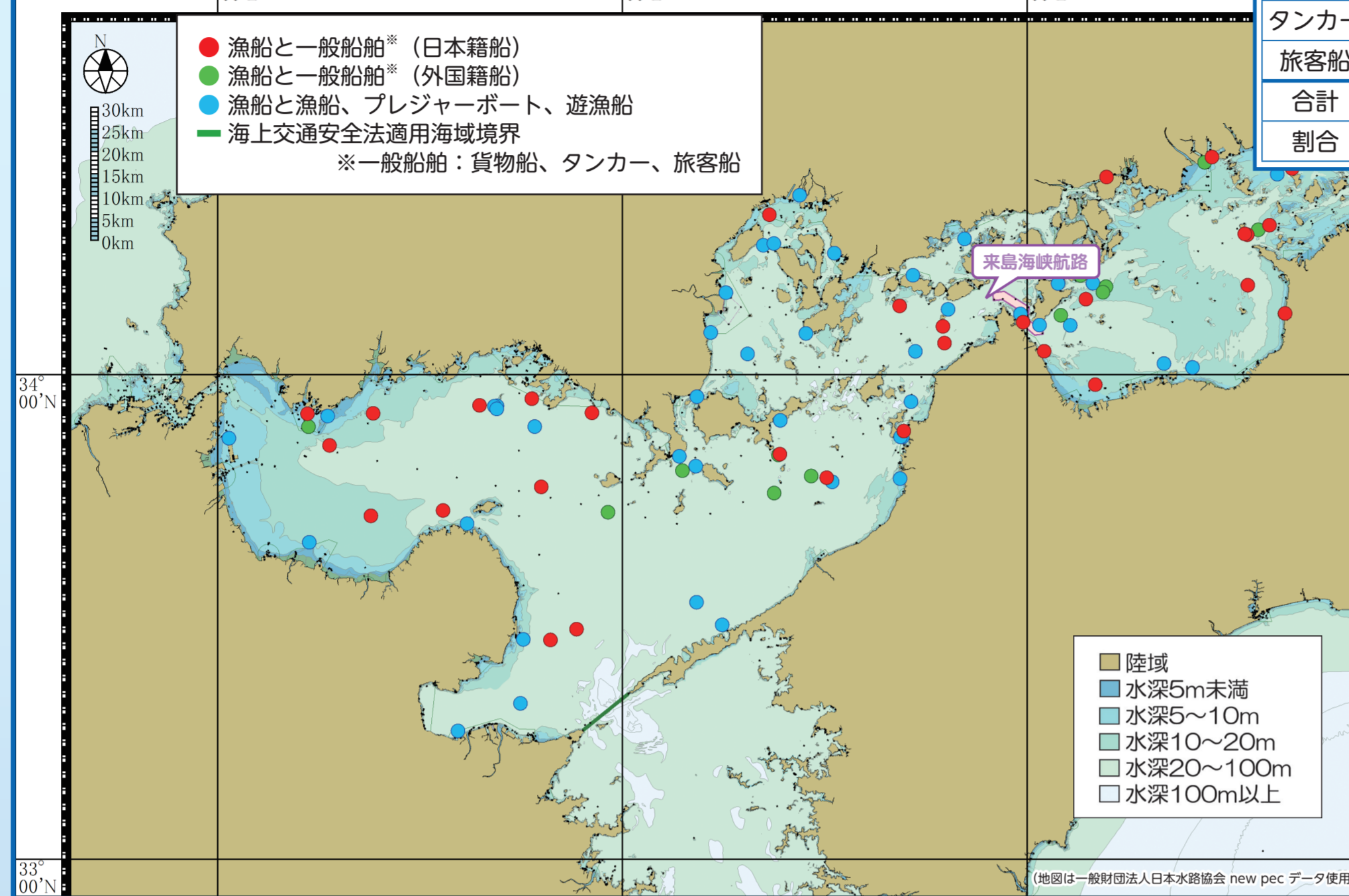
2023年3月
公益社団法人 日本海難防止協会

日本海事センター
この情報図は公益財団法人日本海事センターの補助金で作成しました。

漁船が関係する衝突海難

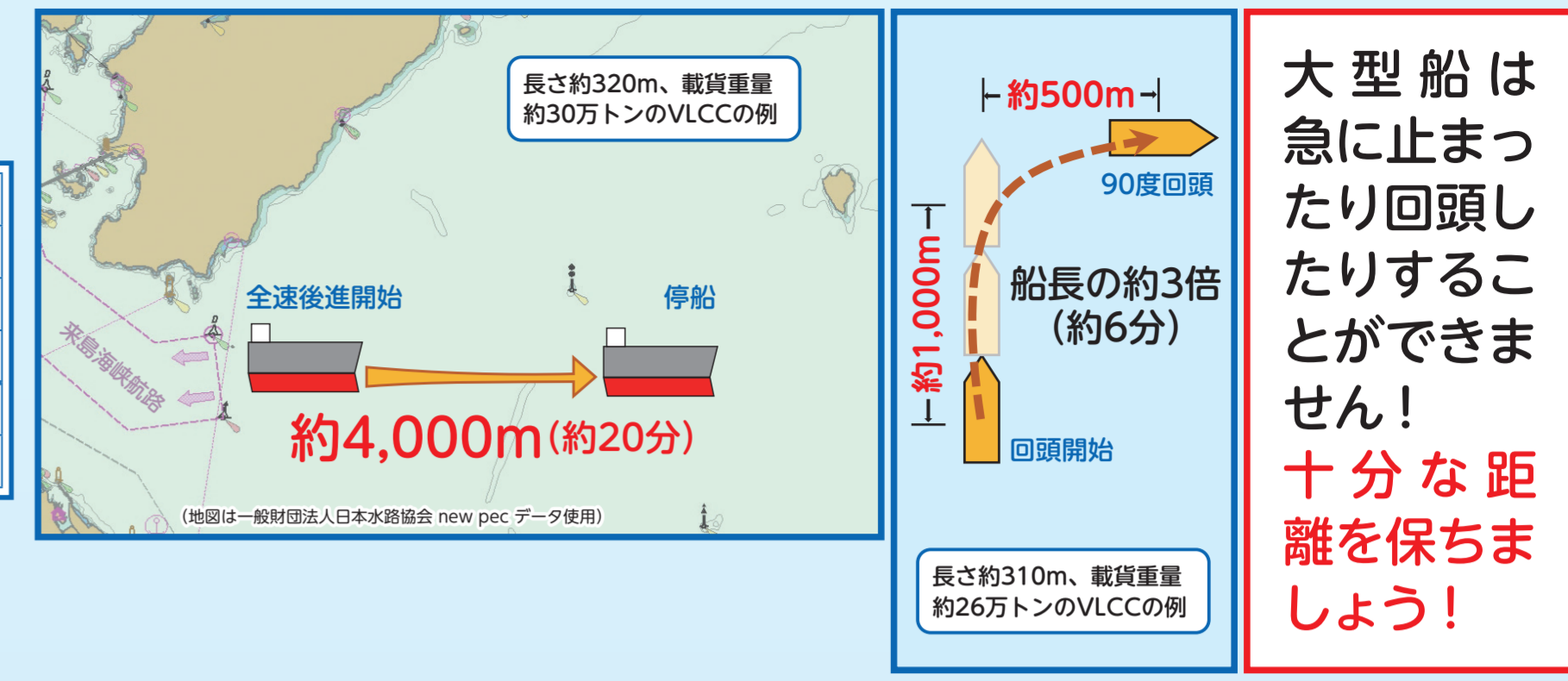
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	総計
漁船と一般船舶* (貨物船、タンカー、旅客船)	8件	12件	10件	6件	6件	42件
漁船と漁船、プレジャーボートまたは遊漁船	7件	12件	11件	5件	7件	42件
総計	15件	24件	21件	11件	13件	84件

	日本籍船	外国籍船	合計	割合
貨物船	22件	6件	28件	67%
タンカー	4件	6件	10件	23%
旅客船	4件	0件	4件	10%
合計	30件	12件	42件	100%
割合	71%	29%	100%	



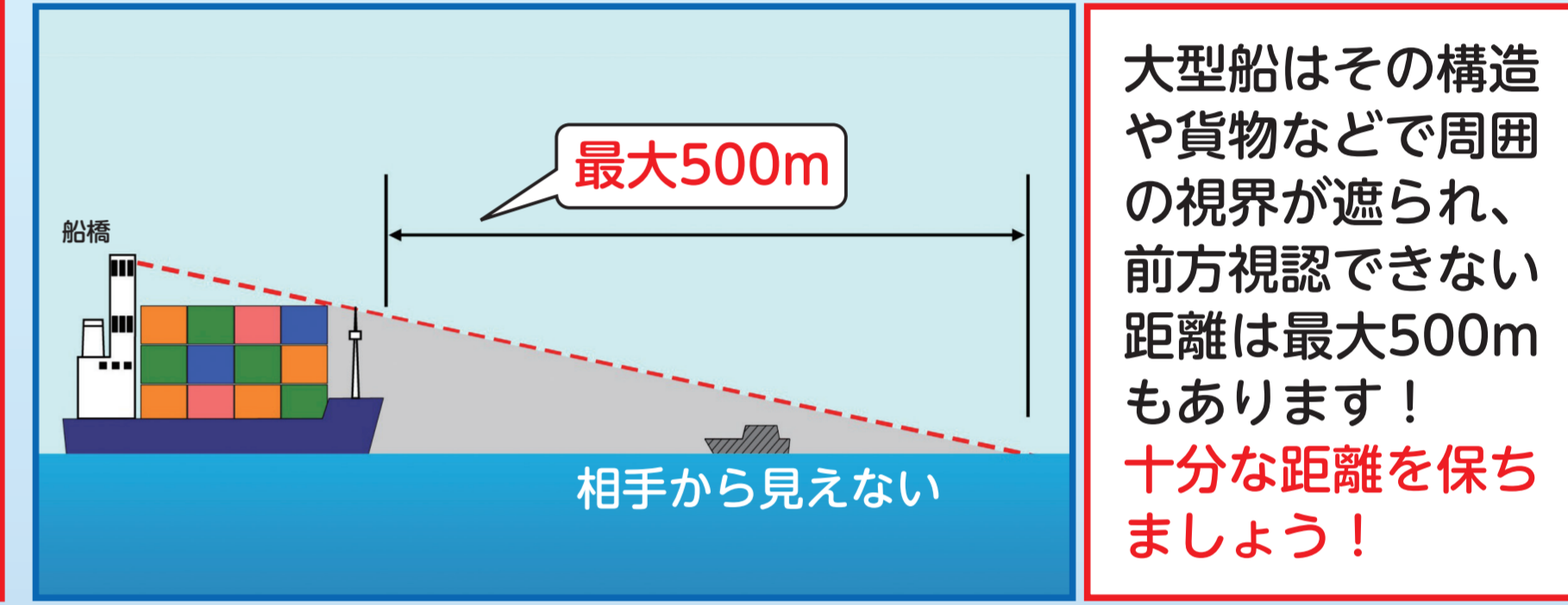
瀬戸内海のどの海域においても衝突海難が発生しており、また、外国籍船との衝突海難も発生しています。
操業中も含めて周囲の状況に注意を払いましょう！

大型船は急に止まれない！回れない！



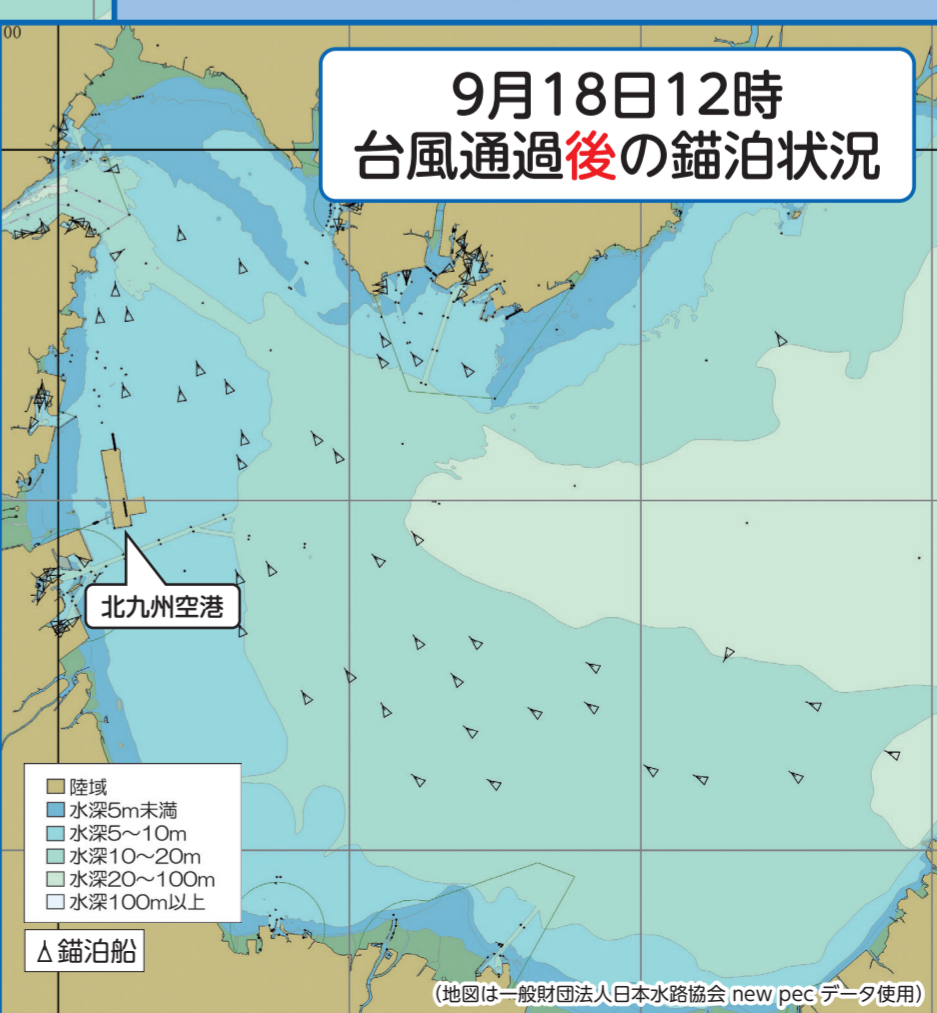
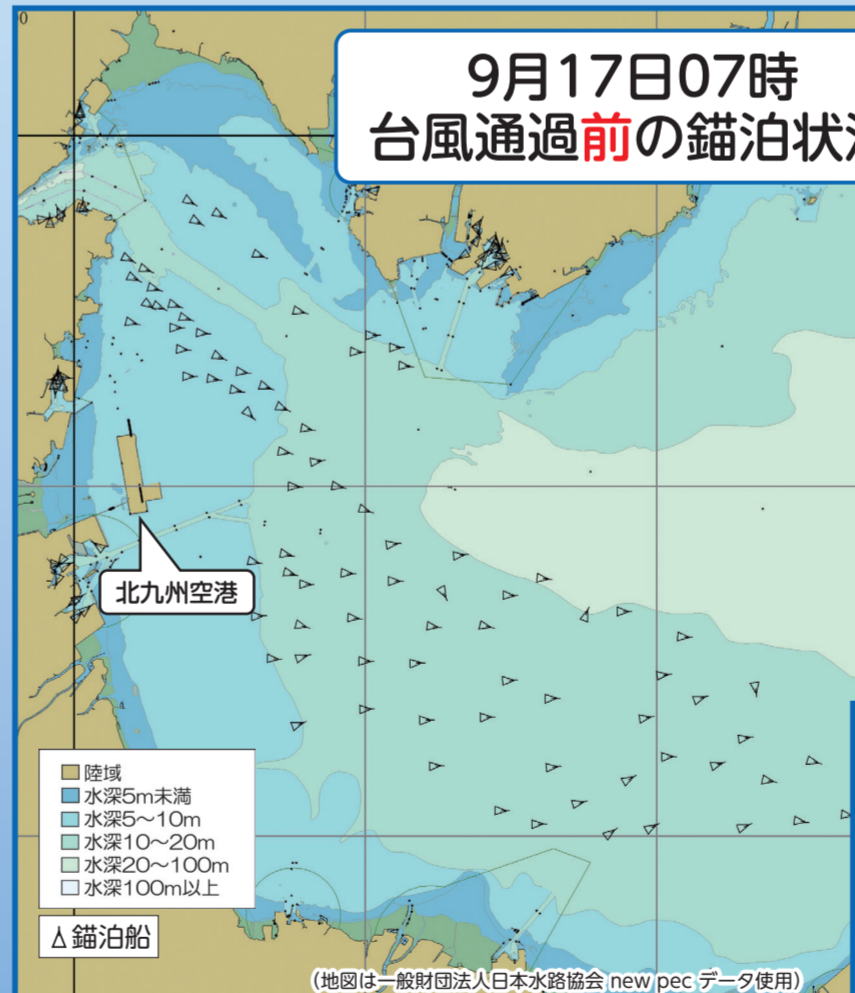
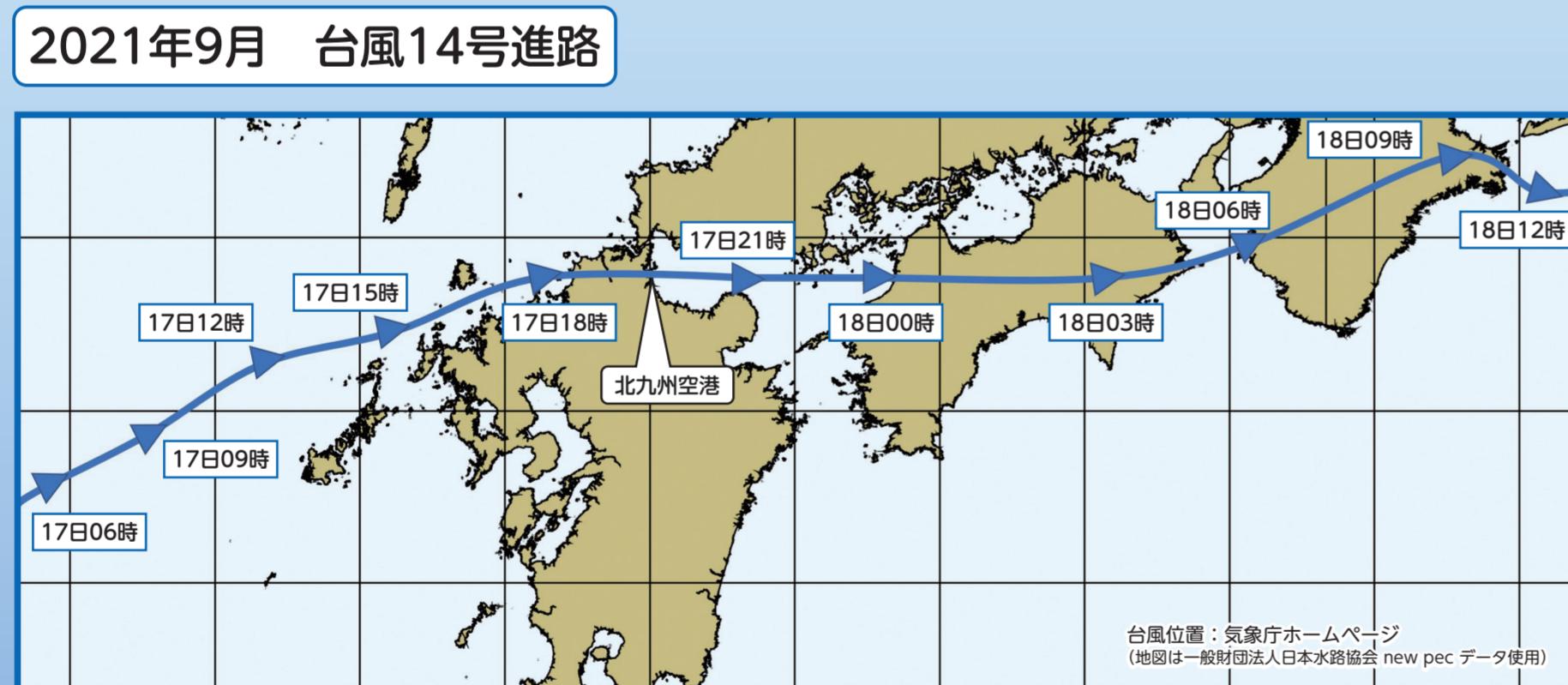
大型船は急に止まったり回頭したりすることができません！
十分な距離を保ちましょう！

大型船から視認されない危険に注意！



大型船はその構造や貨物などで周囲の視界が遮られ、前方視認できない距離は最大500mもあります！
十分な距離を保ちましょう！

台風通過時の錨泊船の状況 (北九州空港周辺)



2021年9月の台風14号通過時の北九州空港周辺の錨泊船の状況です。北九州空港は17日19時~20時頃通過したと推測されますが、その10時間以上前の午前7時にはすでに多くの錨泊船がいることがわかります。
また、その17時間以上後の18日12時の時点でもまだ多くの錨泊船がいることがわかります。
台風上陸前後の海面が比較的穏やかな時でも錨泊船が多くいる可能性があるため航行等注意しましょう！

海と安全に関する情報

海の安全情報(海上保安庁)

全国の海上安全情報や海上気象情報など

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/>

航行安全情報(来島海峡海上交通センター)

来島海峡航路付近の航行安全情報など

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/kurushima/>

統計情報(海上保安庁)

「海難の現況と対策」など

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/doc/hakkou/toukei/toukei.html>

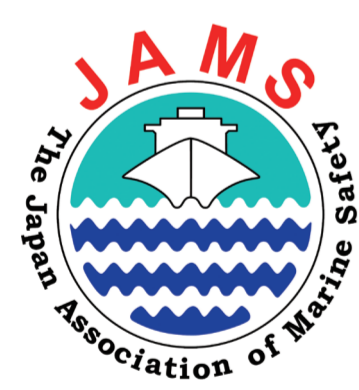
船舶事故ハザードマップ(運輸安全委員会)

全国の船舶事故事例、ハザード事例など

<https://jtsb.mlit.go.jp/hazardmap/>

海のもしものは「118番」

「118番」は海上保安庁緊急通報用電話番号です。
「いつ」「どこで」「なにがあった」などを簡潔に落ち着いてお話しください。



公益社団法人 日本海難防止協会

〒151-0062
東京都渋谷区元代々木町33-8
元代々木サンサンビル3階

[TEL] 03-5761-6050
[URL] <https://www.nikkaibo.or.jp>

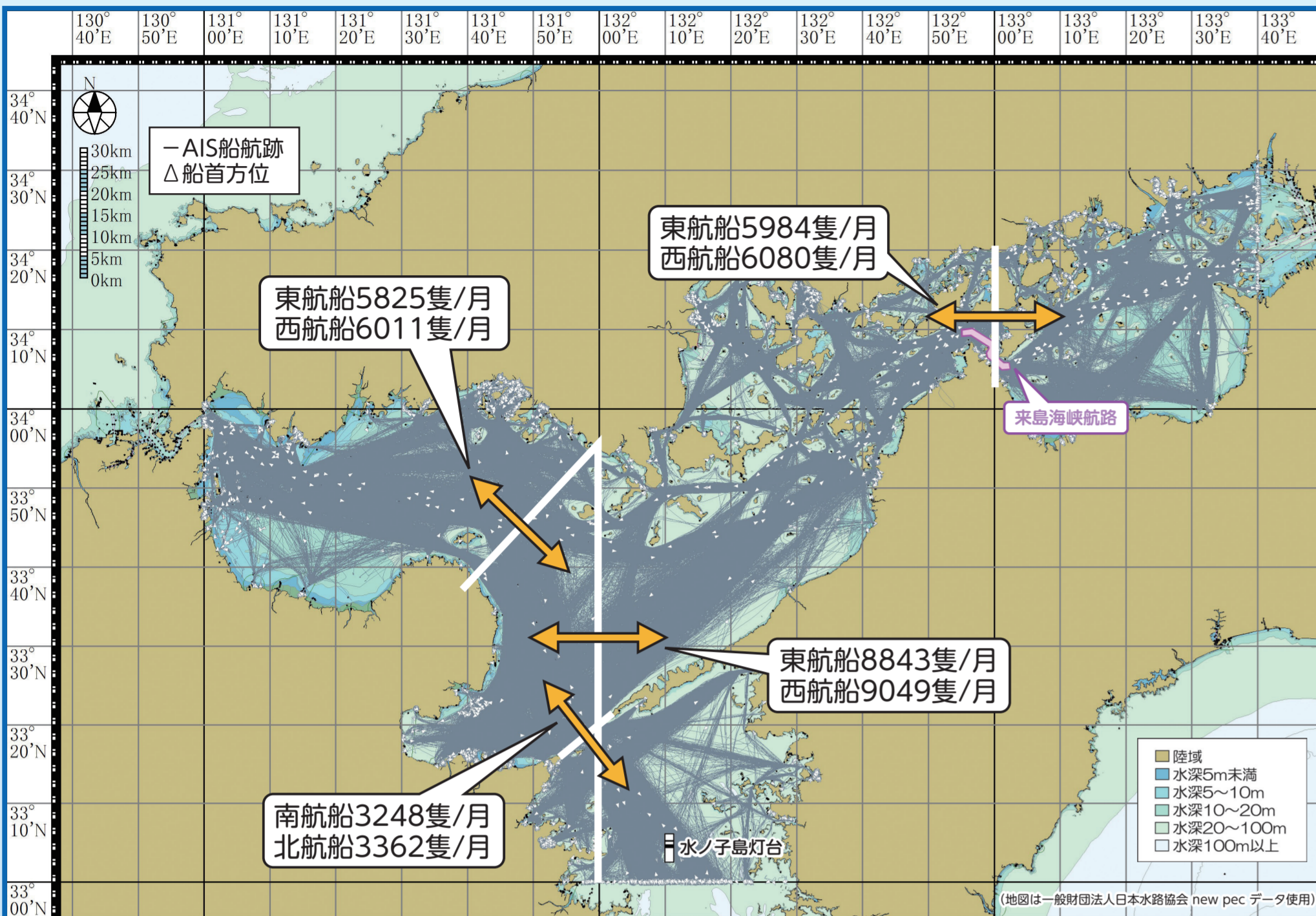
本リーフレットは左記QRコードにてダウンロードできます。

AIS*データで見る通航状況

船種別航跡例（貨物船）

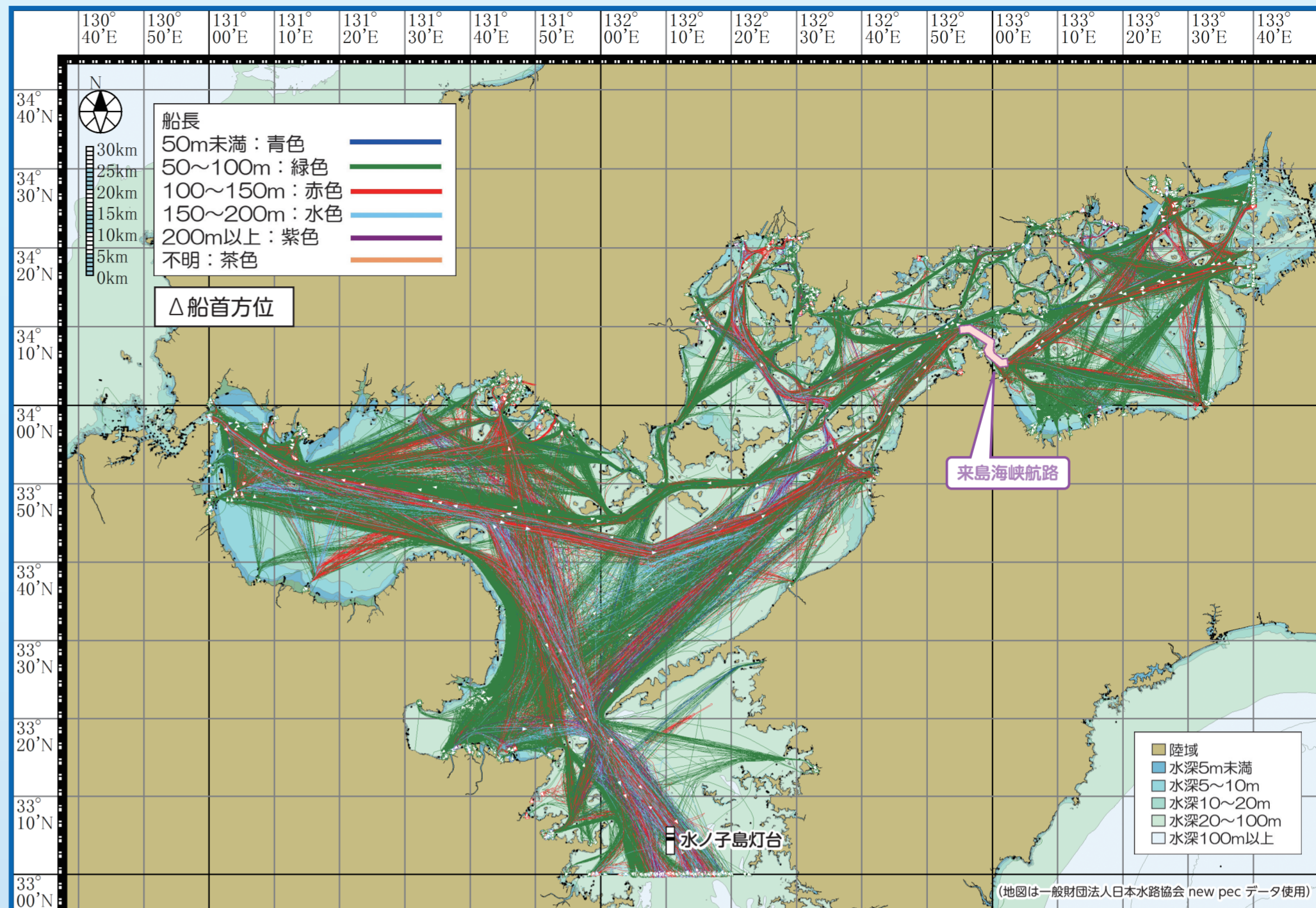
2021年3月期のAIS搭載船航跡図

2021年3月期の貨物船航跡図



AIS搭載船の一月間の航跡図です。例えば来島海峡付近における南北線を通航した船舶は東航船5984隻、西航船6080隻と多くの船舶が通航していることがわかります。また、比較的朝夕に通航隻数が増加する傾向があります。

※AIS(Automatic Identification System: 船舶自動識別装置)は500総トン以上の船舶に搭載が義務付けられており、AISデータには船舶の位置情報の他に船種、船長、船首方位等の情報が含まれています。
※500トン未満でもAISを搭載している船舶もあり、航跡には500トン未満のAIS搭載船も含まれます。



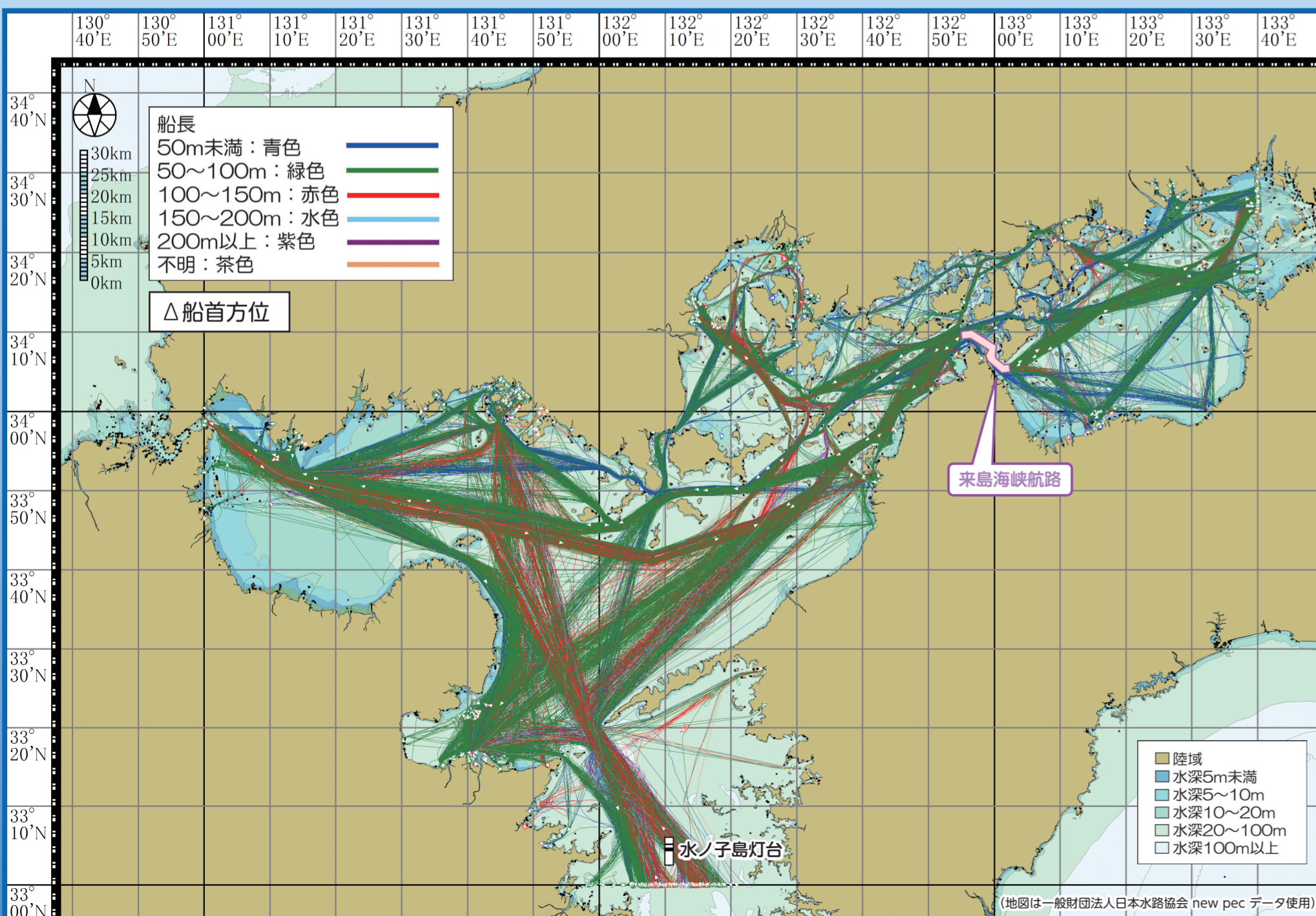
様々な種類の貨物船が航行しており、ルートも多種多様です。大きい貨物船では船長200m以上の巨大船も航行しており、操縦性能も制限されますので注意しましょう。

船種別航跡例（タンカー）

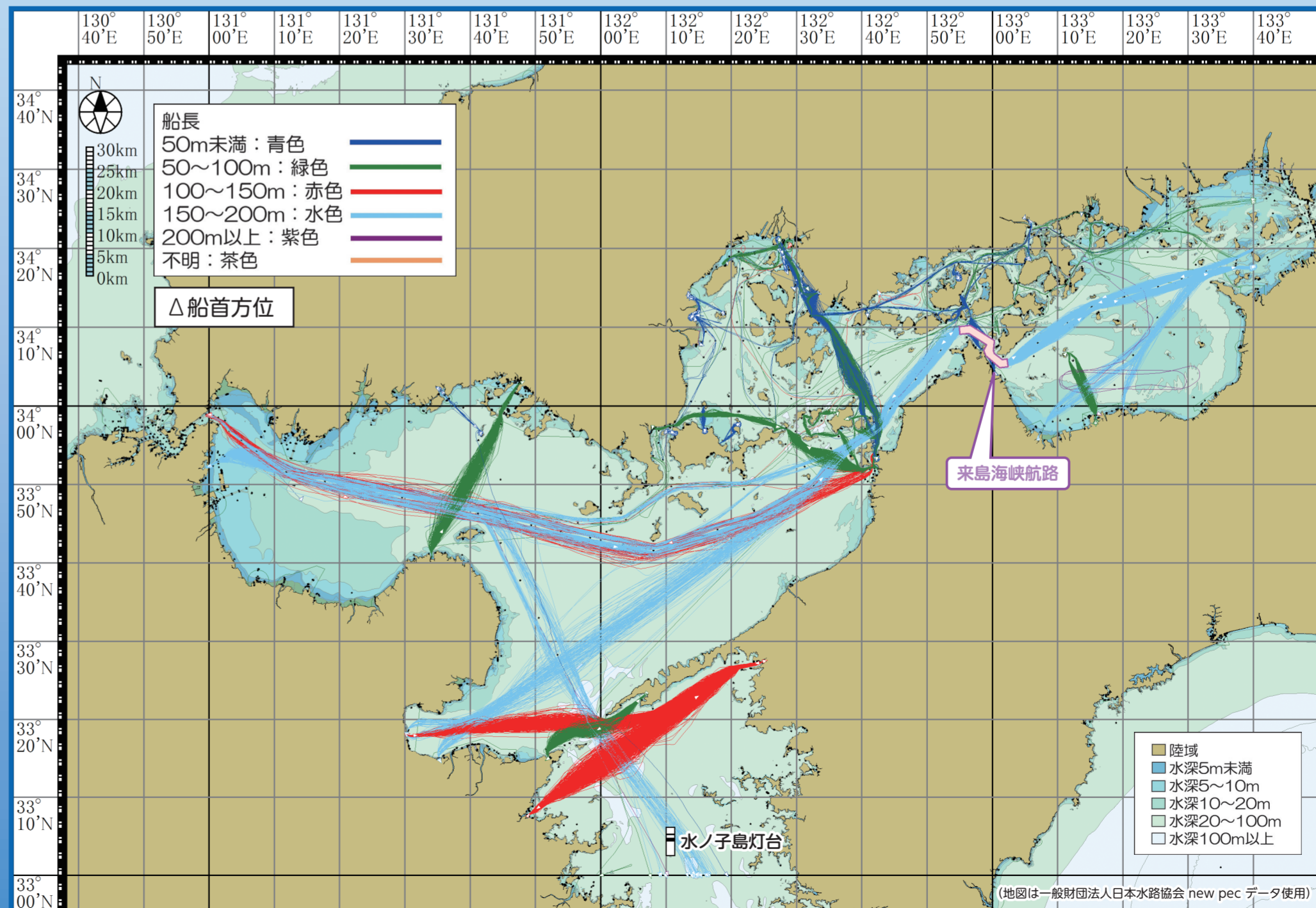
船種別航跡例（旅客船）

2021年3月期のタンカー航跡図

2021年3月期の旅客船航跡図



大小様々なタンカーが航行しており、ルートも多種多様です。大きいタンカーでは船長200m以上の巨大船も航行しており、操縦性能も制限されますので注意しましょう。



様々な旅客船が比較的決められたルートを通航しています。大きい旅客船（クルーズ船）では船長200m以上の巨大船も航行しており、操縦性能も制限されますので注意しましょう。